



JAPAN NATIONALS 2023



第69回 桂宮杯 全日本水上スキー選手権大会



スポーツ振興基金
独立行政法人日本スポーツ振興センター

日本スポーツ振興センターの基金助成を受けています。

2023年11月1日(水)～11月5日(日)

会場：千葉県君津市郡ダム

主催：日本水上スキー・ウエイクボード連盟

主幹：全日本水上スキー選手権大会組織委員会

特定非営利活動法人
日本水上スキー・ウエイクボード連盟



<http://jwsa.jp>

第69回 桂宮杯 全日本水上スキー選手権大会



日本水上スキー・ウエイクボード連盟のミッション

日本水上スキー・ウエイクボード連盟は、
全日本選手権などトーナメントやイベントの開催や協力に関する事業を行い、
水上滑走スポーツの普及、振興をはかり、
国民の心身の健全およびスポーツの発展に寄与することを目的としています。



皆さま、君津市へようこそ！

第69回全日本選手権大会をここ君津市の郡ダムにて、開催出来る事を大変嬉しく思います！開催にあたり、君津市、地元関係者の皆様、大会関係者の皆様にご心より感謝申し上げます。

昨年度は、ここ君津への拠点移動により思ったような練習が出来ない中、2連覇を果たすことが出来ませんでした。今年はさらに全日本に向けた練習量が減りましたが、全く負ける気持ちはありません！どのような結果になるか、とても楽しみです。

特に今年は現在自分が住んでいる君津市で、全日本を開催出来る事を非常に嬉しく思います。

今回自分は選手としてだけでなく、受け入れ側の行政としても、全日本開催に向けて準備をしてきました。全日本のような大規模な大会開催をしたことのない君津では、とにかくバタバタで不安ばかりの毎日でした。ただ、その分充実もしていたし、どのサイトでも同じように行政の皆様や大会関係者のご尽力により大会が開催されてきたのだと感謝の気持ちもひしひしと感じております。

この機会に是非、競技だけでなく、君津市を楽しんで帰って頂けると幸いです！皆様の力で、初の君津開催を盛り上げましょう！

第68回オープンクラス男子総合優勝 布野 遼太



第69回全日本水上スキー選手権大会の開催にあたり開催地君津市関係者の皆様、大会関係者の皆様にご心より感謝申し上げます。また令和5年台風13号大雨によって被害にあわれた皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

郡ダムでは新人戦、東京都大会に続き全日本選手権を開催して頂き大変うれしく思います。

私は、クラブチームの仲間と江戸川で練習を重ね、また時には大学生のみなさんと秋田大潟村で切磋琢磨し技術を磨きこの大会で発揮できるように取り組んできました。特に今年はJump競技に力を入れ1mでも遠くに安全に飛べるように練習してきたので是非見て下さい。

最高のパフォーマンスをすると同時に、応援して下さる皆さんに楽しんでもらえるよう演技していきます。出場する皆さんも、競技を通じてスポーツマンシップと共に熱いプレーと一緒に見せていきましょう。4日間、ジャッジのみなさま・大会関係者のみなさま・選手の皆さんどうぞよろしくお願いいたします。最後にいつも快く試合に送り出してくれる会社の皆さん・家族のみんなありがとうございます。

第68回オープンクラス女子総合優勝 神谷 晴江

全日本水上スキー選手権オープンクラス総合優勝者

年	回	場所	男子優勝者	女子優勝者	年	回	場所	男子優勝者	女子優勝者
1955	1	多摩川競艇場	大川 篤茂	-	1989	35	小見川黒部川	加地 謙一	津田 薫
1956	2	琵琶湖競艇場	坂田 時人	武本 貞子	1990	36	小見川黒部川	加地 謙一	矢島 富美
1957	3	大森平和島海岸	大川 篤茂	中田 敦子	1991	37	小見川黒部川	児玉 隆士	矢島 富美
1958	4	大阪桜の宮公園	技広 宇人	吉田 康子	1992	38	滋賀琵琶湖	児玉 隆士	津田 薫
1959	5	箱根芦ノ湖	岡田 昭二	柴 喜美子	1993	39	信濃野尻湖	児玉 隆士	津田 薫
1960	6	琵琶湖競艇場	岡田 昭二	柴 喜美子	1994	40	徳島南沖洲	内山 剛	深見 公恵
1961	7	箱根芦ノ湖	鈴木 猛	中田 敦子	1995	41	滋賀琵琶湖	石渡 義徳	深見 公恵
1962	8	琵琶湖競艇場	野上 正一	柴 喜美子	1996	42	滋賀琵琶湖	内山 剛	高橋真由子
1963	9	日光中禅寺湖	高梨 弥八	柴 喜美子	1997	43	信州ろうかく湖	栗沢 祐行	高橋真由子
1964	10	琵琶湖競艇場	新井 捷治	四宮 照子	1998	44	滋賀琵琶湖	栗沢 祐行	津田 薫
1965	11	日光中禅寺湖	新井 捷治	山本 純子	1999	45	秋田大湯村	鶴木 三郎	津田 薫
1966	12	琵琶湖競艇場	新井 捷治	広瀬 陽子	2000	46	小見川黒部川	鶴木 三郎	岩崎 麻里
1967	13	浜名湖競艇場	鈴木 康之	島田 照子	2001	47	滋賀琵琶湖	栗沢 祐行	岡迫 忍
1968	14	琵琶湖競艇場	梶山 好夫	中村 栄子	2002	48	滋賀琵琶湖※1	栗沢 祐行	岡田 葉子
1969	15	桐生競艇場	新井 捷治	中村 栄子	2003	49	秋田大湯村	栗沢 祐行	岡田 葉子
1970	16	琵琶湖競艇場	新井 捷治	水谷百合子	2004	50	秋田大湯村	栗沢 祐行	鳥海 絢
1971	17	三重長島木曾川	広西 俊二	広瀬 陽子	2005	51	秋田大湯村	栗沢 祐行	篠田 千絵
1972	18	桐生競艇場	加藤 巳晴	中村 栄子	2006	52	滋賀琵琶湖※2	栗沢 祐行	廣澤 沙綾
1973	19	神栖常陸利根川	山崎 良一	広瀬 陽子	2007	53	滋賀琵琶湖	栗沢 祐行	廣澤 沙綾
1974	20	浜名湖競艇場	広西 俊二	広瀬 陽子	2008	54	滋賀琵琶湖	鶴木 三郎	廣澤 沙綾
1975	21	勝山河口湖	塙 健司	中村 栄子	2009	55	滋賀琵琶湖	鶴木 三郎	神谷 晴江
1976	22	神奈川相模湖	塙 健司	中村 栄子	2010	56	滋賀琵琶湖	湯川慎太郎	廣澤 沙綾
1977	23	勝山河口湖	山崎 良一	中村 栄子	2011	57	滋賀琵琶湖	羽釜駿次郎	廣澤 沙綾
1978	24	勝山河口湖	根岸 勉	北島 栄子	2012	58	耶馬溪アクアパーク	羽釜駿次郎	神谷 晴江
1979	25	勝山河口湖	鳥海 英隆	北島 栄子	2013	59	滋賀琵琶湖	野沢 祐介	廣澤 沙綾
1980	26	勝山河口湖	鳥海 英隆	北島 栄子	2014	60	耶馬溪アクアパーク	羽釜駿次郎	廣澤 沙綾
1981	27	信濃野尻湖	根岸 勉	柏木 裕子	2015	61	滋賀琵琶湖	羽釜駿次郎	廣澤 沙綾
1982	28	三ヶ日猪鼻湖	塙 健司	小佐野富美	2016	62	滋賀琵琶湖	羽釜駿次郎	廣澤 沙綾
1983	29	山梨山中湖	山崎 良一	小佐野富美	2017	63	秋田大湯村	野沢 祐介	廣澤 沙綾
1984	30	神栖常陸利根川	田中 洋介	小佐野富美	2018	64	耶馬溪アクアパーク	山本 雄一	廣澤 沙綾
1985	31	静岡浜名湖	塙 健司	小佐野富美	2019	65	秋田大湯村	山本 雄一	神谷 晴江
1986	32	静岡浜名湖	山崎 良一	小佐野富美	2020	66	新型コロナウイルスにより中止		
1987	33	小見川黒部川	加地 謙一	小佐野富美	2021	67	滋賀琵琶湖	布野 遼太	廣澤 沙綾
1988	34	小見川黒部川	鳥海 英隆	小佐野富美	2022	68	秋田大湯村	布野 遼太	神谷 晴江

※1予選は小見川黒部川 ※2ジャンプ競技は高室池



NAUTIQUE®

www.nautiquejapan.com



株式会社 八代のん

秋田の麺家
創業初代
周助

「麺」は生きもの、作るのではなく育てるもの。初代周助の麺へのこだわりの第一歩は昭和の始めの東京からでした。おいしく育てる為には良い環境と良い水が一番。周助のこだわりを満たしてくれる場所は日本を代表するうまい米の産地「秋田」その中でも良水の里と言われる「寒風山麓」でした。その山麓水を使用した極上の「麺」この「麺」だけが為に仕込んだスープ初代周助が生産探究した味を、貴味ください。



ごあいさつ



第69回桂宮杯全日本水上スキー選手権大会が本県で開催されますことをお喜び申し上げますとともに、全国各地から参加される選手並びに大会関係者の皆様を心から歓迎いたします。

本県は、手賀沼・印旛沼・利根川など豊かな水辺空間を持つ県であり、水辺を生かしたスポーツ振興や交流人口の増加に向けて、関係者と連携して環境整備などに取り組んでいるところです。

本大会の会場である郡ダムは首都圏からのアクセスの良さが特徴であり、2016年から全日本学生水上スキー連盟及び東京都連盟のご協力のもと、水上スキー競技の実証実験を重ねてまいりました。それらの実績が認められ、国内最高峰の大会が今日、この地で開催されることは、大変意義深いものと考えております。

大会に出場される選手の皆様におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮し、熱戦が繰り広げられることを願っております。

また、本県は、三方を海に囲まれ、豊かで風光明媚な自然を有し、新鮮な海の幸・山の幸など、多様な観光資源と美味しい「食」の魅力にもあふれています。皆様には、大会期間中、千葉の魅力満喫いただければ幸いです。

結びに、本大会の開催に御尽力された日本水上スキー・ウエイクボード連盟をはじめ、大会関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、本大会の御成功を祈念申し上げます。あいつつといたします。

千葉県知事 熊谷 俊人

歓迎のことば



このたび、「第69回桂宮杯全日本水上スキー選手権大会」が開催されますこと心よりお祝い申し上げます。

全国各地から水上スキーヤーが集まり、日本一をかけて競い合うこの栄誉ある大会が君津市の郡ダムを会場として開催されますことを大変光栄に思っております。

郡ダムでは湖面活用の取り組みの一環として、平成28年から、水上スキー競技を行ってきました。この間、選手をはじめ、多くの皆様に君津市を訪れていただき、地域行事などにも参加していただくなど、地域の活性化の芽が着実に育ってまいりました。

今回、このような大きな大会が開催されることで、地域のさらなる活性化が図られるとともに、水上スキーが本市の経済振興、スポーツ振興の一翼を担う重要なものとして定着していくことを確信しております。

出場される選手の皆様におかれましては、日頃の鍛錬の成果を十分に発揮し、悔いのない成績を収められますようご期待申し上げます。

また、観戦されます皆様におかれましては、水上スキーの迫力、トップ選手達の技を存分にお楽しみいただきたいと思います。そして選手たちに大きな声援をお届けください。

結びに本大会の開催にあたりご尽力くださいました関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、選手の皆様のご健闘と大会の成功を祈念して歓迎の言葉といたします。

君津市長 石井 宏子



MARINE SPORTS FOUNDATION

公益財団法人マリンスポーツ財団は、

水辺の環境保全、水辺で安全に遊ぶための知識の提供、

そして多くの人々に水に親しむ場を提供する事で

「いつでも、どこでも、だれもが」

マリンスポーツを安全に楽しむ事のできる機会を創出し、

これからもマリンスポーツを通して、社会に貢献してまいります。

ごあいさつ



第69回全日本水上スキー選手権大会をここ君津市郡ダムで初めて開催させていただくことに組織委員会および連盟一同、大変に感謝しております。千葉県および君津市のみなさま、郡ダムを拠点にしている東京都水上スキー連盟、慶應義塾大学水上スキー部、日本大学水上スキー部のみなさん、地元や多くの関係者のご協力に支えられてここに至りました。心より御礼を申し上げます。ありがとうございます！

関東近県でこの大会を開催することは連盟にとっても永年の願いでした。学生連盟所属の学生スキーヤーやそのOB達の多くが関東周辺に在住しています。その近隣に水上スキーの練習ができる環境が整えば、卒業後も水上スキーを継続できる機会が多くなると考えられます。そして、全日本大会を実施できる環境であれば競技志向のスキーヤーのニーズにも合致しますので、練習継続へのモチベーションを高く維持することを促すこともできます。実際に今回のエントリーにも、学生連盟の所属の学生スキーヤーやそのOB達からの参加が見られます。とても嬉しいことです。

全日本水上スキー選手権大会は、参加する各個人が年齢別のクラスおよびオープンクラスで日本一を目指す大会です。その歴史は69年。この重みも受け止めて、組織委員会では、日本一を決めるに相応しい環境を用意し、質の高いジャッジングを提供できるように最大限努めます。参加するすべてのスキーヤーの皆さんが、自身にとって満足のいくパフォーマンスを追求することを期待しています。

また、日本水上スキー・ウエイクボード連盟は、承認団体としてJOC（日本オリンピック委員会）に加盟しています。JOCが加盟団体に求めるガバナンスとコンプライアンスにも応えられるべく、連盟の組織を強化し、この大会を厳格に運営することをお約束します。

そして、JSC（日本スポーツ振興センター）の助成を受けて開催していることもご報告しておきます。

繰り返しますが、参加されるスキーヤーのみなさん、日頃の練習の成果を発揮して、満足のいくパフォーマンスを追求してください。期待しています！

日本水上スキー・ウエイクボード連盟 理事長 坂田 伸一

ごあいさつ



第69回桂宮杯全日本水上スキー選手権がここ君津市郡ダムではじめて開催される事に感慨を覚えると共に大変感謝しております。

関東圏に世界に通じる水上スキー場を作る活動を開始してからおよそ10年の月日が流れました。ここに全日本選手権開催という当初掲げた一つの目標が実現しました。この夢は、沢山の方々の協力・理解なしでは成し得ませんでした。

君津市長石井宏子先生、千葉県県会議員の川名寛章先生に我々の計画を聞いて頂き、郡ダムで水上スキーというプロジェクトが開始しました。君津商工会議所榎本会頭・観光協会会長川名さんに、郡ダム水面利用活性化協議会を設立して頂き、オール君津の気運を醸成して頂きました。銚子屋の鈴木さん、マザー牧場の前田社長、地元の萩野さん・大野さん、真田さんはじめ木更津三田会の皆様、有形・無形のご協力をくださりありがとうございます。三幣保夫さんは、我々の夢をいつも笑顔で聞いて下さり協力くださいました。

また、千葉県企業局水道部・受水企業の皆様のご理解なしに、この夢を実現することはできませんでした。ご理解頂くと共にダム使用ルールの調整や訓練への立合い等、大変感謝しております。

君津市経済環境部経済振興課の皆様、大会開催だけでなく、通常のダム利用の実務調整等を担当して頂きいつもありがとうございます。

本プロジェクトを共に推進している東京都水上スキー連盟の三船さん・松本さん、三田水上スキー倶楽部・慶應義塾大学と日本大学の学生スキーヤー達にも感謝しております。今後も共に君津の水上スキーを盛り上げてゆきましょう。

今大会は、夢の通過点です。地元の子を対象とした水上スキー体験会の開催、学生大会・国際大会の誘致により国内だけでなく世界の水上スキーヤーと君津市との更なる交流を増やす事が、君津市の関係人口増加・地域活性化に繋がると確信しております。

更なる夢の実現が、本プロジェクトに協力・理解して下さった皆様への恩返しと考えております。今後とも水上スキーをよろしく願いいたします。

慶應義塾体育会水上スキー部監督 鶴木 三郎

第69回 桂宮杯全日本水上スキー選手権大会

- ◇日 程／2023年11月1日(水)～11月5日(日)
- ◇場 所／千葉県君津市郡ダム
- ◇主 催／特定非営利活動法人日本水上スキー・ウエイクボード連盟
- ◇主 管／特定非営利活動法人日本水上スキー・ウエイクボード連盟大会組織委員会
東京都水上スキー連盟
- ◇後 援／千葉県、千葉県教育委員会、君津市、NHK 千葉放送局、公益財団法人マリンスポーツ財団
- ◇協 賛／広告掲載の各社
- ◇競 技 方 法／日本水上スキー・ウエイクボード連盟国内競技規則による
- ◇参 加 資 格／日本水上スキー・ウエイクボード連盟国内競技規則に基づく有資格者
- ◇競 技 種 目／スラローム、トリック、ジャンプ
- ◇ク ラ ス／日本水上スキー・ウエイクボード連盟国内競技規則による
- ◇運 営 日 程／11月1日(水) 設営、公開練習 11月2日(木) 公開練習、競技
11月3日(金・祝) 競技、開会式 11月4日(土) 競技
11月5日(日) 競技、閉会式
(土曜、日曜、祝日は、高校生以下の競技を優先します。)
- ◇表 彰／各クラスの総合および種目別の成績上位者
男女オープンクラスの総合優勝者には桂宮杯授与
- ◇公 認／今大会は、設備、環境、ジャッジから日本記録が認められる公認大会
- ◇助 成／今大会はスポーツ振興基金の助成を受けて開催(予定)

大会役員

大会名誉顧問	熊谷 俊人	千葉県知事
大会会長	本間 徹	日本水上スキー・ウエイクボード連盟会長
大会副会長	石井 宏子	君津市長
大会副会長	笹川 善弘	公益財団法人マリンスポーツ財団会長
大会副会長	三船 武志	東京都水上スキー連盟理事長
大会副会長	佐坂 潤	全日本学生水上スキー連盟理事長

大会組織委員会

委員長	坂田 伸一	日本水上スキー・ウエイクボード連盟理事長	
副委員長	鶴木 三郎	慶應義塾体育会水上スキー部監督	
副委員長	佐坂 潤	全日本学生水上スキー連盟理事長	
メディカル	三輪 久	日本水上スキー・ウエイクボード連盟理事	
渉外	上鶴 博	マン麻夕子	日本水上スキー・ウエイクボード連盟理事
総務	神谷 晴江	日本水上スキー・ウエイクボード連盟事務局	
システム	早野 秀人	日本水上スキー・ウエイクボード連盟事務局	
ボート	三船 武志	日本水上スキー・ウエイクボード連盟理事	
ルール	坂口 直樹	日本水上スキー・ウエイクボード連盟ルール委員長	
設備、器材	大西 幹雄	日本水上スキー・ウエイクボード連盟理事	
広報	土屋 信太郎	全日本学生水上スキー連盟事務局長	
監事	遠藤 卓男	日本水上スキー・ウエイクボード連盟監事	
事務局	長田 まり子	日本水上スキー・ウエイクボード連盟事務局	
事務局	後藤 晴子	大分県水上スキー連盟	

競技役員

チーフジャッジ	坂口 直樹	日本水上スキー・ウエイクボード連盟ルール委員長
ホモロゲーター	三船 武志	日本水上スキー・ウエイクボード連盟理事
セイフティディレクター	正林 道彦	日本水上スキー・ウエイクボード連盟ルール委員
ジャッジ	有資格者 25名	
ドライバー	有資格者 2名	
スコアラ	2名	

曳航艇情報

3イベント共通	Ski Nautique 200CB, PCM H6 Direct injection 6.2L, 12.50 x 15.50, VR4B 1,000 Cup.150
予備艇	2016 Zero-off GPS / Tournament speed control system Ski Nautique with 2019 PCM H6 Direct injection 6.2L 12.50 x 15.50, VR4B 1,000 Cup.150 VR4B 1,000 Cup.150 2016 Zero-off GPS / Tournament speed control system

大会概要

スラローム

申込順。出走順ではありません。

選手リスト

氏名	性別	連盟	チーム	会員区分	クラス
池田昌弘	M	秋田県			45+
池田元美	F	秋田県			55+
池田侑生	M	秋田県		学生	21+
布野遼太	M	茨城県	白金クラブ		open
桑山恭輔	M	茨城県	白金クラブ		21+
児玉英之	M	茨城県	白金クラブ		21+
金野浩介	M	茨城県	白金クラブ		45+
山口康平	M	千葉県	チバ・ウォータースキー・クラブ		open
田中豊	M	千葉県	チバ・ウォータースキー・クラブ		55+
野辺地勉	M	東京都	サンスイ水上スキークラブ (東京)		70+
野澤祐介	M	東京都	東京パワーボートクラブ		open
廣澤沙綾	F	東京都	東京パワーボートクラブ		open
上鶴玲宇	M	東京都	東京パワーボートクラブ	学生	U-14
松本喜代美	F	東京都	東京パワーボートクラブ		open
三船武志	M	東京都	東京パワーボートクラブ		open
横田東生	M	東京都	東京パワーボートクラブ		45+
高見裕大	M	東京都	東京パワーボートクラブ		open
神谷晴江	F	東京都	東京パワーボートクラブ		open
鶴木三郎	M	東京都	君津水上スキー倶楽部		35+
中島誠	M	山梨県	サンスイ水上スキークラブ (山梨)		55+
関口卓彦	M	山梨県	Zing Water Ski Club		45+
関口椋大	M	山梨県	Zing Water Ski Club	学生	U-14
関口樟太	M	山梨県	Zing Water Ski Club	学生	U-14
三輪大	M	山梨県	Zing Water Ski Club		21+
三輪久	M	山梨県	Zing Water Ski Club		55+
津田薫	F	山梨県	Zing Water Ski Club		55+
笠井健志	M	山梨県	サンスイ水上スキークラブ (山梨)		45+
田中一生	M	静岡県	スズキ・マリーナ・ウォータースキークラブ		55+
近藤俊吾	M	静岡県	W. S. T		45+
村上吉人	M	静岡県	エディーインターナショナル		55+
山本中	M	静岡県	ラジカルスキーチーム		35+
松野高広	M	静岡県	ラジカルスキーチーム		35+
松本章良	M	静岡県	ラジカルスキーチーム		55+
浅野正司	M	京都府			55+
辻田義展	M	京都府			45+
尾野敬三	M	京都府			55+
山口晃史	M	京都府			55+
山口敬史	M	京都府		学生	U-14
渡辺大介	M	京都府			45+
小澤正男	M	京都府			45+
稲垣則彦	M	京都府			45+
定水萌	F	京都府			open
鈴木仁	M	徳島県	吉野川水上スキークラブ		65+
七条文則	M	徳島県	吉野川水上スキークラブ		21+
早野秀人	M	兵庫県	ブースカ水上スキークラブ		35+
早野梨恵	F	兵庫県	ブースカ水上スキークラブ		35+
森山佳昭	M	兵庫県	ブースカ水上スキークラブ		45+
森山光美	F	兵庫県	ブースカ水上スキークラブ		45+
森山優羽	F	兵庫県	ブースカ水上スキークラブ	学生	open
山中駿之介	M	広島県	弥栄水上スキークラブ		21+
住田敏之	M	大分県	耶馬溪アクアパーククラブ		open
黒田琉仁	M	大分県	中津市マリンスポーツクラブ	学生	U-17
中村成	M	大分県	中津市マリンスポーツクラブ	学生	open
末安菜花	F	大分県	中津市マリンスポーツクラブ	学生	U-17
中村誉子	F	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	U-21
藤井茉莉花	F	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	21+
福永修吾	M	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	U-21
須藤芳永	M	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	U-21
神津幸秀	M	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	21+
北村紬	F	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	21+
松岡大暉	M	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	U-21
石黒元也	M	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	21+
宇村夏彦	M	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	U-21
高村敬人	M	学生連盟	明治学院大学体育会モーターボート・水上スキー部	学生	U-21
谷口優空	M	学生連盟	國學院大学体育連合会モーターボート・水上スキー部	学生	U-21
石井えりか	F	学生連盟	立教大学体育会モーターボート・水上スキー部	学生	U-21
長友悠	M	学生連盟	立教大学体育会モーターボート・水上スキー部	学生	open
佐藤颯汰	M	学生連盟	日本大学モーターボート・水上スキー部	学生	U-21
飛瀬綾音	F	学生連盟	福岡大学モーターボート部	学生	open
鈴木太智	M	学生連盟	福岡大学モーターボート部	学生	open

The 69th JAPAN WATER SKI NATIONALS 2023

選手リスト

トリック

申込順。出走順ではありません。

氏名	性別	連盟	チーム	会員区分	クラス
池田元美	F	秋田県			55+
池田侑生	M	秋田県		学生	21+
布野遼太	M	茨城県	白金クラブ		open
児玉英之	M	茨城県	白金クラブ		21+
金野浩介	M	茨城県	白金クラブ		45+
山口康平	M	千葉県	チバ・ウォータースキー・クラブ		open
廣澤沙綾	F	東京都	東京パワーボートクラブ		open
神谷晴江	F	東京都	東京パワーボートクラブ		open
松本喜代美	F	東京都	東京パワーボートクラブ		open
黒川日菜乃	F	東京都	東京パワーボートクラブ	学生	U-21
三船武志	M	東京都	東京パワーボートクラブ		21+
横田東生	M	東京都	東京パワーボートクラブ		45+
齋藤裕道	M	東京都	東京パワーボートクラブ	学生	U-21
上鶴玲宇	M	東京都	東京パワーボートクラブ	学生	U-14
高見裕大	M	東京都	東京パワーボートクラブ		21+
鶴木三郎	M	東京都	君津水上スキー倶楽部		35+
新井良恵	F	山梨県	Zing Water Ski Club		55+
関口卓彦	M	山梨県	Zing Water Ski Club		45+
関口椋大	M	山梨県	Zing Water Ski Club	学生	U-14
関口樟太	M	山梨県	Zing Water Ski Club	学生	U-14
三輪寛久	M	山梨県	Zing Water Ski Club		55+
小森寛子	F	山梨県	Zing Water Ski Club		open
津田薫	F	山梨県	Zing Water Ski Club		55+
笠井健志	M	山梨県	サンスイ水上スキークラブ (山梨)		45+
村上吉人	M	静岡県	エディーインターナショナル		55+
松本章良	M	静岡県	ラジカルスキーチーム		55+
山口晃史	M	京都府			55+
山口敬史	M	京都府		学生	U-14
小澤正男	M	京都府			45+
森山佳昭	M	兵庫県	ブースカ水上スキークラブ		45+
森山優羽	F	兵庫県	ブースカ水上スキークラブ	学生	open
早野梨恵	F	兵庫県	ブースカ水上スキークラブ		35+
山中駿之介	M	広島県	弥栄水上スキークラブ		open
住田敏之	M	大分県	耶馬溪アクアパーククラブ		open
黒田弥礼	M	大分県	耶馬溪アクアパーククラブ	学生	21+
黒田琉仁	M	大分県	中津市マリンスポーツクラブ	学生	U-17
中村成	M	大分県	中津市マリンスポーツクラブ	学生	open
未安菜花	F	大分県	中津市マリンスポーツクラブ	学生	U-17
中山雄登	M	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	21+
藤井茉莉花	F	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	21+
堀内皓介	M	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	21+
下谷亮馬	M	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	open
中村誉子	F	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	U-21
福田伊亜	F	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	21+
松岡大暉	M	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	open
和田渚月	F	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	U-21
徳永愛	F	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	U-21
前澤海人	M	学生連盟	法政大学モーターボート・水上スキー部	学生	U-21
高村敬人	M	学生連盟	明治学院大学体育会モーターボート・水上スキー部	学生	U-21
長友悠	M	学生連盟	立教大学体育会モーターボート・水上スキー部	学生	open
佐藤颯汰	M	学生連盟	日本大学モーターボート・水上スキー部	学生	U-21
高田悠佑	M	学生連盟	日本大学モーターボート・水上スキー部	学生	U-21
飛瀬綾音	F	学生連盟	福岡大学モーターボート部	学生	open

祝 第69回
全日本水上スキー選手権大会
楽しい浜名湖
松本章良

祝69周年
株式会社ヤマハマリーナ

ジャンプ

申込順。出走順ではありません。

選手リスト

氏名	性別	連盟	チーム	会員区分	クラス
池田元美	F	秋田県			55+
池田侑生	M	秋田県		学生	21+
土屋信太郎	M	群馬県	國水社		45+
布野遼太	M	茨城県	白金クラブ		open
金野浩介	M	茨城県	白金クラブ		45+
山口康平	M	千葉県	チバ・ウォータースキー・クラブ		open
廣澤沙綾	F	東京都	東京パワーボートクラブ		open
高見裕大	M	東京都	東京パワーボートクラブ		21+
神谷晴江	F	東京都	東京パワーボートクラブ		open
三輪久	M	山梨県	Zing Water Ski Club		21+
三輪久	M	山梨県	Zing Water Ski Club		55+
関口卓彦	M	山梨県	Zing Water Ski Club		45+
新井良恵	F	山梨県	Zing Water Ski Club		55+
笠井健志	M	山梨県	サンスイ水上スキークラブ (山梨)		45+
村上吉人	M	静岡県	エディーインターナショナル		55+
松本章良	M	静岡県	ラジカルスキーチーム		55+
山口晃史	M	京都府			55+
山口敬史	M	京都府		学生	U-14
小澤正男	M	京都府			45+
定水萌	F	京都府			open
森山佳昭	M	兵庫県	ブースカ水上スキークラブ		45+
森山優羽	F	兵庫県	ブースカ水上スキークラブ	学生	open
山中駿之介	M	広島県	弥栄水上スキークラブ		21+
黒田琉仁	M	大分県	中津市マリンスポーツクラブ	学生	U-17
住田敏之	M	大分県	耶馬溪アクアパーククラブ		open
黒田弥礼	M	大分県	耶馬溪アクアパーククラブ	学生	21+
三木寛之	M	大分県	耶馬溪アクアパーククラブ		open
中村成	M	大分県	中津市マリンスポーツクラブ	学生	open
未安菜花	F	大分県	中津市マリンスポーツクラブ	学生	U-17
栗井俊介	M	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	U-21
岩本怜央	M	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	open
福永修吾	M	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	U-21
小畑智暉	M	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	open
神津幸秀	M	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	21+
家田理咲	F	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	U-21
徳永愛	F	学生連盟	慶應義塾体育会水上スキー部	学生	U-21
長友悠	M	学生連盟	立教大学体育会モーターボート・水上スキー部	学生	open
武智玲	F	学生連盟	立教大学体育会モーターボート・水上スキー部	学生	U-21
佐藤颯汰	M	学生連盟	日本大学モーターボート・水上スキー部	学生	U-21
飛瀬綾音	F	学生連盟	福岡大学モーターボート部	学生	open

株式会社オフィス・ケイは水上スキー日本代表を応援します!



株式会社オフィス・ケイ 代表取締役 加地 謙一

The 69th JAPAN WATER SKI NATIONALS 2023

選手リスト

オーバーオール

申込順。出走順ではありません。

氏名	性別	連盟	チーム	会員区分	クラス
池田元美	F	秋田県			55+
池田侑生	M	秋田県		学生	21+
布野遼太	M	茨城県	白金クラブ		open
金野浩介	M	茨城県	白金クラブ		45+
山口康平	M	千葉県	チバ・ウォータースキー・クラブ		open
廣澤沙綾	F	東京都	東京パワーボートクラブ		open
神谷晴江	F	東京都	東京パワーボートクラブ		open
三輪久	M	山梨県	Zing Water Ski Club		55+
関口卓彦	M	山梨県	Zing Water Ski Club		45+
笠井健志	M	山梨県	サンスイ水上スキークラブ (山梨)		45+
村上吉人	M	静岡県	エディインターナショナル		55+
松本章良	M	静岡県	ラジカルスキーチーム		55+
森山佳昭	M	兵庫県	ブスカ水上スキークラブ		45+
森山優羽	F	兵庫県	ブスカ水上スキークラブ	学生	open
山口晃史	M	京都府			55+
山口敬史	M	京都府		学生	U-14
小澤正男	M	京都府			45+
住田敏之	M	大分県	耶馬溪アクアパーククラブ		open
黒田弥礼	M	大分県	耶馬溪アクアパーククラブ	学生	21+
中村成	M	大分県	中津市マリンスポーツクラブ	学生	open
黒田琉仁	M	大分県	中津市マリンスポーツクラブ	学生	U-17
末安菜花	F	大分県	中津市マリンスポーツクラブ	学生	U-17
長友悠	M	学生連盟	立教大学体育会モーターボート・水上スキー部	学生	open
佐藤颯汰	M	学生連盟	日本大学モーターボート・水上スキー部	学生	U-21
飛瀬綾音	F	学生連盟	福岡大学モーターボート部	学生	open

全日本水上スキー選手権クラス分け

全日本選手権大会参加資格

男子					女子				
クラス	年齢	スラローム	トリック	ジャンプ	クラス	年齢	スラローム	トリック	ジャンプ
オープンクラス	制限無し	4.0/55km/18.25m	2,000	30m	オープンクラス	制限無し	4.0/49km/18.25m	1,500	20m
U-10	0-9	なし	なし	なし	U-10	0-9	なし	なし	なし
U-14	0-13	なし	なし	なし	U-14	0-13	なし	なし	なし
U-17	0-16	なし	なし	なし	U-17	0-16	なし	なし	なし
U-21	0-20	2.0/49km/18.25m	700	15m	U-21	0-20	2.0/46km/18.25m	500	10m
21+	21-	3.0/49km/18.25m	1,000	20m	21+	21-	3.0/46km/18.25m	700	14m
35+	35-	2.0/49km/18.25m	700	17m	35+	35-	2.0/46km/18.25m	500	10m
45+	45-	2.0/49km/18.25m	600	12m	45+	45-	2.0/43km/18.25m	400	7m
55+	55-	1.0/46km/18.25m	500	10m	55+	55-	1.0/43km/18.25m	300	7m
65+	65-	なし	なし	なし	65+	65-	なし	なし	なし
70+	70-	なし	なし	なし	70+	70-	なし	なし	なし
75+	75-	なし	なし	なし	75+	75-	なし	なし	なし
80+	80-	なし	なし	なし	80+	80-	なし	なし	なし
85+	85-	なし	なし	なし	85+	85-	なし	なし	なし

■クラス分け注意事項

- 各クラスで設定された記録を満たしている選手は該当種目に出場できる。
- 各クラス、同じクラスで3種目出場した選手のみがオーバーオールの表彰対象となる。各クラスで換算点を算出する。例外としてU-10クラスは、ジャンプを飛ばなくてもスラロームとトリックの得点で総合順位が付く。(ジャンプで得点すれば、それも加算される)
- どのカテゴリーのどの種目にも記録を満たしていなくても都道府県連盟の推薦を受けた選手はオープンを除くクラスに出場できる。
- 推薦は5名まで。出場は2種目まで。

※競技会前年12月31日での年齢。

スラロームの初速、ジャンプの最高速度とジャンプ台の高さ

男子					女子						
クラス	年齢	スラロームの初速	スラロームの最高速度	ジャンプの最高速度	ジャンプ台の高さ	クラス	年齢	スラロームの初速	スラロームの最高速度	ジャンプの最高速度	ジャンプ台の高さ
オープン	制限無し	55km	58km	57km	150/165/180 ※1	オープン	制限無し	49km	55km	54km	150/165 ※3
U-10	0-9	25km	49km	42km	135/150 ※4	U-10	0-9	25km	49km	42km	135/150 ※4
U-14	0-13	31km	55km	48km	135/150	U-14	0-13	31km	52km	45km	135/150
U-17	0-16	43km	58km	51km	150/165 ※2	U-17	0-16	40km	55km	48km	150
U-21	0-20	49km	58km	57km	150/165/180 ※1	U-21	0-20	46km	55km	54km	150/165 ※3
21+	21-	49km	58km	57km	150/165/180 ※2	21+	21-	46km	55km	54km	150/165 ※3
35+	35-	49km	55km	57km	150/165 ※2	35+	35-	46km	55km	51km	150
45+	45-	49km	55km	54km	150	45+	45-	43km	52km	51km	150
55+	55-	46km	55km	51km	150	55+	55-	43km	52km	51km	150
65+	65-	43km	52km	51km	150	65+	65-	40km	49km	48km	150
70+	70-	43km	52km	51km	150	70+	70-	40km	49km	45km	150
75+	75-	40km	49km	48km	150	75+	75-	37km	46km	45km	150
80+	80-	40km	49km	48km	150	80+	80-	37km	46km	45km	150
85+	85-	37km	46km	45km	150	85+	85-	34km	46km	45km	150

※1 165cmの台で48m以上の公認記録を持つ選手は180cmを選択することができる。

※2 150cmの台、または過去に165cmの台で38m以上の公認記録を持つ選手は165cmの台を選択することができる。

※3 150cmの台で38m以上の公認記録を持つ選手は165cmを選択することができる。

※4 135cm推奨。

作業ガンバ！学生！

ABR WATERSKI TEAM

LAKE KAWAGUCHI

<http://proagent.co.jp/ABR/>

第69回全日本水上スキー選手権を
応援しています。

本間 徹

日本水上スキー・ウエイクボード連盟会長

少ない伸びしろを大切に、
努力、努力

新山 雄次



株式会社
東京パワーボートセンター

〒202-0024 千葉県市川市稲荷木3-25-1
TEL047-379-1984 FAX047-379-1985

あなたと、コンビに、

FamilyMart

FamilyMart

オーナー

正林 道彦



阪急三国駅西店
豊中北条町店

TEL(06)6150-0515
TEL(06)6335-5237

兵庫県水上スキー連盟は、
全日本水上スキー選手権大会を応援します！！

兵庫県水上スキー連盟

会員一同



医療法人社団 瑞鶴会 SUI-KAKU KAI
鶴木クリニック 医科・歯科

顔面・顎・口腔外科、外科、麻酔科
美容外科、形成外科、矯正歯科、歯科

全身麻酔
入院応需

院長 理事長

鶴木 隆 (医師・歯科医師・歯学博士)
外科専門医 口腔外科指導医

E-mail clinic@tsuruki.org
HP <http://www.tsuruki.org>

〒272-0021 千葉県市川市八幡1-19-13
TEL.047-334-0030 FAX.047-334-0029

「育成」と「交流」

大分県水上スキー連盟は子供達の未来と水上スキーの発展のために全力を注ぎます。

大分県水上スキー連盟



有限会社 小山田石油
小見川給油所

千葉県香取郡小見川町八日市場937
Tel. 0478-32-2137



DO THE BEST

The 69th JAPAN WATER SKI NATIONALS 2023

日本記録

	男子スラローム	男子トリック	男子ジャンプ		女子スラローム	女子トリック	女子ジャンプ
オープン	栗沢 祐行 4.00/58km/10.75m 2005年 OKEHELEE RECORD	栗沢 祐行 5,810点 2004年 全日本選手権	山本 雄一 54.0m 2014年 ウエストジャパンオープン	オープン	廣澤 沙綾 0.50/55km/12.00m 2017年 Sunset Summer Classic	荒川 瑠菜 4,110点 2017年 全日本学生選手権	廣澤 沙綾 51.2m 2013年 John Roach Memorial
U-10	梯 太陽 2.00/25km/18.25m 2021年 全日本選手権	関口 樟太 500点 2021年 全日本選手権	中村 礼 12.1m 2023年 秋風記録会	U-10	該当者なし	該当者なし	該当者なし
U-14	中村 成 3.00/55km/13.00m 2021年 ウエストジャパンオープン	中村 成 3,150点 2021年 ウエストジャパンオープン	黒田 琉仁 23.0m 2021年 ウエストジャパンオープン	U-14	該当者なし	該当者なし	該当者なし
U-17	中村 成 1.0/58km/12.00m 2023年 絆大会	中村 成 5620点 2023年 日韓親善	中村 成 51.5m 2023年 秋風記録会	U-17	森山 優羽 4.00/55km/18.25m 2019年 Asian Waterski Championships	森山 優羽 1,750点 2019年 Asian Waterski Championships	飛瀬 綾音 19.6m 2020年 耶馬溪記録会
U-21	鈴木 太智 2.25/58km/13.00m 2022年 絆大会	山本 能士 4,180点 2020年 耶馬溪記録会	土屋 一視 45.2m 2016年 全日本学生選手権	U-21	五十嵐もも 3.25/55km/18.25m 2019年 全日本学生選手権	荒川 瑠菜 3,530点 2016年 全日本選手権	樫本 りな 30.5m 2021年 全日本学生選手権
35+	坂口 昇太郎 1.50/55km/12.00m 2019年 秋風記録会	野沢 祐介 4,230点 2015年 東京都大会	中村 大悟 46.7m 2022年 Asian Waterski Championships	35+	神谷 晴江 2.00/55km/16.00m 2021年 ウエストジャパンオープン	小森 寛子 3,900点 2016年 Torneo Nacional Peruano 2016	小森 寛子 20.5m 2018年 高室大会
45+	三船 武志 5.50/55km/13.00m 2007年 (52歳)	小澤 正男 2,510点 2017年 全日本選手権	福島 淑彦 40.0m 2010年 World Over 35 Waterski Championships	45+	森山 光美 2.50/49km/18.25m 2022年 Lake Biwa	津田 薫 2,720点 2016年 SWK Cup2016	池田 元美 20.2m 2018年 全日本選手権
55+	住田 敏之 4.00/55km/13.00m 2019年 Asian Waterski Championships	住田 敏之 2,900点 2019年 Asian Waterski Championships	住田 敏之 34.1m 2022年 ウエストジャパンオープン	55+	松本 喜代美 3.00/52km/16.00m 2017年 ウエストジャパンオープン	津田 薫 2,340点 2023年 全日本チーム対抗戦	松本 喜代美 9.1m 2019年 Asian Waterski Championships
65+	黒川 稔 3.00/52km/14.25m 2014年 SunSet Summer Classic	大塚 雅夫 1,340点 2021年 全日本選手権	大塚 雅夫 28.0m 2018年 高室大会	65+	該当者なし	該当者なし	該当者なし
70+	野辺地 勉 3.00/49km/18.25m 2022年 全日本選手権	該当者なし	該当者なし	70+	該当者なし	該当者なし	該当者なし
75+	新山 雄次 5.00/49km/18.25m 2023年 絆大会	新山 雄次 790点 2023年 全日本選手権	新山 雄次 9.1m 2023年 絆大会	75+	該当者なし	該当者なし	該当者なし
80+	該当者なし	該当者なし	該当者なし	80+	該当者なし	該当者なし	該当者なし
85+	該当者なし	該当者なし	該当者なし	85+	該当者なし	該当者なし	該当者なし

日本記録（オープン以外は、2021年のカテゴリー変更&45+女子の最高速変更以降の記録が対象です。）

2023年10月11日現在

木更津三田会・三田水上スキー倶楽部

自我作古・社中協力の精神で、郡ダムでの全日本選手権開催を実現
～ 塾祖の理想 世に敷かん～



株式会社 プロエージェント
<http://www.proagent.co.jp/>

「株式会社プロエージェント」は日本代表選手を応援します。
頑張れ！ニッポン！



頑張れ
日本代表!

株式会社 新井鉄工所 代表取締役 新井 良恵

Kohey's Waterski ShedはD3skisの正規販売Dealerです。

**Kohey's
Waterski
Shed**

売って終わりではなく、
他では実現できないような、
サポートサービスのご提供を目指します。
また、マリン整備士の有資格者による
スキーボート出張修理サービス、
水上スキー用品のリペア修理の
ご相談なども承っております。
お気軽にお問合せください。



090-9317-0633
kohey7@hotmail.co.jp
Line ID:kohey7



日本の水上スキー界を応援しています!

奥本いづは堂

アスクルのご注文全国どこでも TEL03-3446-1700 担当 奥本祐二

桂宮杯目指して、
水上スキーヤーの皆さん頑張ってください!



株式会社ジーティービー

2022年 クラス別優勝者

	男子スラローム	男子トリック	男子ジャンプ		女子スラローム	女子トリック	女子ジャンプ
U-10	梯 太陽 2.00/25km/18.25m	梯 太陽 290点	山口 敬史 0.0m	U-10			
U-14	関口 椋太 5.00/31km/18.25m	関口 椋太 660点		U-14			
U-17	黒田 琉仁 2.50/58km/18.25m	黒田 琉仁 950点	黒田 琉仁 24.8m	U-17	井関 麻帆 1.00/40km/18.25m		
U-21	増谷 恒祐 0.50/58km/18.25m	長友 悠 3,460点	池田 侑生 32.7m	U-21	森山 優羽 2.50/55km/18.25m	森山 優羽 1,090点	森山 優羽 0.0m
OPEN	布野 遼太 1.00/58km/12.00m	布野 遼太 4,570点	中村 成 49.4m	OPEN	神谷 晴江 5.00/55km/16.00m	小森 寛子 3,230点	神谷 晴江 33.0m
21+	高見 裕大 2.00/58km/14.25m	矢吹 幸太 2,980点	矢吹 幸太 31.4m	21+	上原 京香 1.50/52km/18.25m		
35+	坂口 昇太郎 6.00/55km/14.25m			35+	早野 梨恵 3.00/46km/18.25m	早野 梨恵 570点	
45+	小澤 正男 1.00/55km/14.25m	関口 卓彦 1,880点	金野 浩介 34.1m	45+	森山 光美 1.00/49km/18.25m		
55+	中島 誠 2.25/55km/16.00m	三輪 久 1,550点	大西 幹雄 28.4m	55+	津田 薫 3.00/49km/18.25m	津田 薫 1,510点	
65+	鈴木 仁 3.00/52km/18.25m			65+			
70+	野辺地 勉 3.00/49km/18.25m			70+			
75+	新山 雄次 1.00/40km/18.25m	新山 雄次 790点	新山 雄次 9.7m	75+			

2022年 クラス別総合優勝者

男 子				女 子			
U-10	梯 太陽	35+	該当者なし	U-10	該当者なし	35+	該当者なし
U-14	該当者なし	45+	関口 卓彦	U-14	該当者なし	45+	該当者なし
U-17	黒田 琉仁	55+	三輪 久	U-17	該当者なし	55+	該当者なし
U-21	池田 侑生	65+	該当者なし	U-21	該当者なし	65+	該当者なし
OPEN	布野 遼太	70+	該当者なし	OPEN	神谷 晴江	70+	該当者なし
21+	矢吹 幸太	75+	新山 雄次	21+	該当者なし	75+	該当者なし



ベストジュニア

第69回全日本水上スキー選手権大会、水不足の為に一度は延期となりましたが初の千葉県君津市での開催にあたり、準備、運営と関係者の皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございます。昨年、初めて秋田に行き大会に参加、ベストジュニア賞を頂き本当にありがとうございました。私は幼少の頃から先に始めた兄の背中を追い、時には嫌な日もありましたが水上スキーの練習をしてきました。今大会、初めての地、初めての兄と二人で全日本選手権大会参加で凄く楽しみにしています。水上スキー大会は朝が早い大会です。今大会も早朝から準備、設営と大変だと思っておりますが宜しくお願いいたします。選手の皆さん怪我をしないように一緒に頑張りましょう。私も家族や皆様に感謝し初めての君津市で良い成績がだせるように頑張ります。

黒田 琉仁



ベストシニア

この度はベストシニア賞という栄誉ある賞をいただき、ありがとうございました。ひとえに、大会に参加させてくれる家族、様々なトラブルに遭遇しながらも大会を運営している役員の方々の皆さま、我々スキーヤーを受け入れてくれる地元の皆さま、終生のライバルである土屋さんを始めとしていつも刺激を与えてくれる全てのジャンパーの皆さまのおかげであり、皆さまには本当に感謝しております。ベストジュニア賞・ベストシニア賞は、全日本選手権を戦いながら、世界でも戦っているようで、とてもおもしろい発案ですね！昨年のベストシニア賞の発表の時はジャンプの後で正直ほんやりしていたのですが、世界で最も換算点が取れるシニア選手という選考基準を聞き、そして、受賞者がまさかの自分であることが発表され、とても嬉しかったと同時に、急に身が引き締まる思いでした。偉大な先達がたくさんいらっしゃいますので、私も何歳になってもジャンプを飛び続けたいと思います。あちこち痛いですが。これからは、時には勝負に拘り、時には大いに楽しみ、生涯スポーツとしての水上スキーを楽しんでいきます！

金野 浩介



男子スラローム

去年のスラロームは、過去一番にレベルが高くとても白熱した戦いで非常に盛り上がりました。今年各若手選手のレベルもさらに一段階上がっているのは間違いないので、スラローム覇者として気を引き締め、振り返りにしようと思います！もちろん緊張はしますが、日本でこれだけレベルの高い勝負ができるということは、若手も育ってきているということなので、とても嬉しく思います。自分は現在、現状維持しか出来ておりませんが、それでもスラロームを滑る時はいつも楽しく、その楽しさが減った事はありません。このスラロームの楽しさを若手に伝え、学連を始め日本のスラロームのレベルアップに繋がるよう尽力したいと思います。スラロームの番人として、皆様に負けまいと頑張ります！

布野 遼太



男子トリック

トリックはカチカチの4740を披露したいと思います！かれこれこのメニューも7年くらい行っているのですが、期間が空いても失敗せずに出来るくらいになってきました。正直、この4740点が自分の頭打ちになっているので、トリックを優勝したい人はこの点数以上出してください。トリックも年々日本のレベルが上がっており、これからまだまだ伸びると思います。自分がトリックで大切にしていることは、とりあえずやってみるです。自分が学生の頃も、とりあえずやってみるの連続で、やってみた結果過去に誰も出来ていなかった技が出来るようになったりしました。思っている以上に、皆さんは高いポテンシャルを持っていると思います。

なので、まずはやってみましょう！意外と惜しかったり、出来ちゃうものです。トリックは転ぶ回数も多いですが、常に新しいことに挑戦していれば、転ぶことさえ楽しくなってくると思います！

布野 遼太



男子ジャンプ

自分の中で一番好きな競技のジャンプ。去年はジャンプで初優勝することが出来て本当に嬉しかったです。ですが、記録的にはあと少しで50mに届かず、悔しい思いもありました。なので今年去年の思いを晴らすために、1年間基礎をやり直しました。今年こそこの全日本選手権という最高の舞台で50mを超えたいと思います。応援よろしくお祈りします。

中村 成



女子スラローム

スラロームは水上スキー界で一番人口が多い競技種目です。プレーヤーとして始めやすい競技であるのと同時に水面から上がるスプレーは見ごたえがあり、写真家愛好家の方々にとっても人気の被写体だと思います。選手としてはボディバランスとスキーの操作、ミスの許されない競技のため一番緊張しますが、ベストパフォーマンスができた時の喜びは格別です。また日々進化していく技術の中で他の選手のプレーを研究し今年、自分自身も進化してきました。今年も優勝できるようにベストを尽くします。選手の皆さん一緒に頑張りましょう。

神谷 晴江



女子トリック

前年度の優勝は子供が生まれてから初めての優勝であり、生活の中心が今までとは180度変わった私にとっては特別な意味合いを持つものとなりました。一方、今年は膝の痛みが強く出るようになり、日常生活にも地味に支障(子供を抱っこして階段が登れない等)が出てきて、水上スキーとの付き合い方に悩まされています。一つずつエントリー種目が減っていくのが寂しい限りです。練習させてもらっている河口湖のスキーサイトで、先日少し面白いイベントがありました。還暦同期の先輩方が赤いバニービキニでトリックの2ライン(しかもトー)をしており(私はリリーサーを仰せつかりました)、この年齢まで仲間と一緒に滑っているのはとても幸せなことだなと感じました。どの先輩の事が分かったあなたは、是非素敵な写真を見せて貰ってください！

今年君津での初めての全日本選手権となり、新しいスキーサイトで新鮮な気持ちで挑めることを楽しみにしています。

小森 寛子



女子ジャンプ

10/3大谷選手がメジャーリーグで日本人初めてホームラン王になりました。誇らしく嬉しく思います。大谷選手は小さい頃からノートに目標を書き実践し続けてきたそうですが、「思い描けばなりた自分になれる」そんな強い気持ちをもらいました。私もこれからも大きな目標を描き続け水上スキー界をさらに盛り上げていきたいです。I ♡ W A T E R S K I

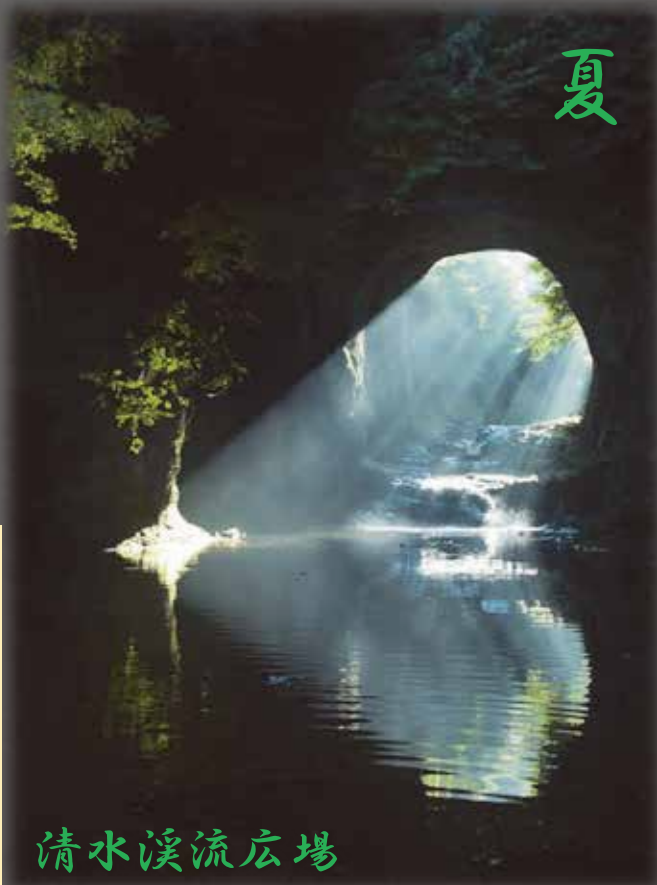
神谷 晴江

春



久留里城

夏



清水溪流広場

~ NEW ~ R5作成
君津市観光ガイドブック



君津市観光
Facebook



秋



亀山湖

きみつの
観光情報HP



冬



九十九谷